

# 雪害に備えて園芸施設共済 “加入者の声”を聞きました



## 迅速な支払いに感謝

大仙市 **木元 克典**さん (59)  
〈水稲 3.8 畝、大豆 1 畝、夏秋トマト 36 畝〉

昨年 12 月初め、急な降雪が 2 日ほど続き、ハウス 1 棟が倒壊しました。すぐに NOSAI に連絡すると、1 カ月ほどで共済金を受け取ることができました。ハウスの建て替え費用に充てることができ、本当に助かりました。

最近では、古いハウスでも新価補償にできる特約ができたと聞きました。昨年のような事故があった時にはうれしい補償です。それ以外にも色々なメニューが増えていて、自分に合ったプランが選べるので、さらに安心感が増したと感じています。



## 未被覆期間も安心

横手市 **佐藤 宏和**さん (46)  
〈水稲 9.6 畝、シイタケ 10 畝〉

18 年に雪が一気に降り積もり、ハウスが倒壊しました。除雪対策として周りを流水していましたが、ドカ雪のため消雪が間に合いませんでした。幸い、園芸施設共済に加入していたため、再築できました。

制度が改正され、ビニールを被覆していない期間においてもパイプが補償されますので、年間を通じて安心ができます。

最近では災害が頻繁に起こっていますので、引き続き加入していきたいと思っています。



## 共済金で営農継続

羽後町 **武田 重一**さん (65)  
〈水稲 5.4 畝、輪ギク 3.3 畝、小ギク 27.9 畝〉

通年で花きを栽培しているので、降雪量が多い日が続くとビニールハウスの除排雪作業が追い付きません。

一昨年は 12 月から降雪量が多く、施設 1 棟が雪で全壊してしまいました。幸い園芸施設共済に加入していたので、引き続き営農を継続できています。

全国で異常気象による堤防の決壊や、猛烈な台風による被害を見るたびに、リスク軽減を図る手段として、園芸施設共済の加入は必要不可欠だと思っています。